

## 令和3年度 子ども大学さやま

### 1 実施体制

子ども大学さやま	学長	高橋 暢雄（武蔵野学院大学大学学長）
	副学長	向野 康雄（狭山市教育委員会教育長）
子ども大学さやま実行委員会	実行委員長	田尻 真珠（武蔵野短期大学大学講師）
	実行委員 （関係団体）	狭山市教育委員会、武蔵野学院大学・武蔵野短期大学、 飯能信用金庫、セコム(株)ラグビー部（セコムラガッツ）

### 2 事業内容

開催期間	令和3年11月27日～令和3年12月18日			
参加者数等	定員	30名	応募者数	31名
	参加者数	4年 13名	修了者数	4年 13名
		5年 10名		5年 10名
		6年 6名		6年 6名

### 3 実施内容

1日目	開催日時	11月27日（土） 10:00～12:00	
	会場	武蔵野学院大学・武蔵野短期大学	
	講義名	「時代とともに変わるヒーローの姿：スーパー戦隊シリーズ、仮面ライダー、僕のヒーローアカデミアから何がわかるのか！」	
はてな学	講師	武蔵野学院大学 教授 佐々木 隆	
2日目	開催日時	12月4日（土） 10:00～12:00	
生き方学	会場	武蔵野学院大学・武蔵野短期大学	
	講義名	「お金に働いてもらうってなあに？」	
	講師	飯能信用金庫 飯能中央支店 伊藤 直子  飯能信用金庫 営業推進部 四本松 みなみ	

様々な視点からヒーローについて説明する佐々木教授

お金に関する3択クイズの様子

ふるさと学	開催日時	12月18日(土) 10:00~12:30	
	会場	武蔵野学院大学・武蔵野短期大学 セコムラガッツ ラグビーフィールド	
	講義名	「ラグビーボールを使って、身体と頭を動かしてみよう」	
	講師	セコム(株) ラグビー部 (セコムラガッツ) 選手6名	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           タグラグビーをする学生と選手         </div>

#### 4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・講義回数を5回から3回に減らした
- ・募集定員を50名から30名に減らした
- ・入構時の体温計測
- ・手指、机、椅子の消毒
- ・座席の指定（間隔を空ける）
- ・大学構内への入構人数制限（保護者の参観をなしにした等）

#### 5 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒーローアカデミアから何が分かるのかが楽しかった 佐々木先生が面白くてやってよかった！</li> <li>・ラグビーの時、2人で協力してやったので、とても楽しかったです。 500円も新しいのをさわられて、とてもうれしかったです。</li> <li>・ラグビーがとくに楽しかったです。でもお金のこともアニメのことも全部楽しかったです。</li> </ul>
保護者の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の内から、大学の雰囲気を経験出来ることは、子供自身が進学する上で、現実感を持って目標を決めることにもつながり、大変有意義だと思います。 小学生向けだけでなく、中学生等にも、学業以外の講義形式の体験が出来ると、好いと思いました。</li> <li>・1回目、2回目の講義あと、土・日と2日間かけて学んだことを学校の自主学習ノートにまとめて提出していました、担任の先生も「興味深い事を学んだね」と喜んでくださいました。 学校以外の子どもたちと交流もできて良い経験になったと思います。 天体や宇宙に興味を持っているのでそういった内容の講義があったら喜ぶと思います。 とても楽しかったそうです。また参加させたいです。ありがとうございました。</li> <li>・毎回とても楽しく、興味深いお話だったようで、お迎えの時に話が止まりませんでした。 初めてお聞きする内容ばかりで、とても新鮮だったようです。自分でメモをとってきていて、夢中で話してくれる様子を見て、参加できて、本当に良かったと思いました。 また機会がありましたら、ぜひ参加させてみたいです！3日間ありがとうございました。</li> </ul>